

歳入

一般会計 383億8,858万円

令和元年度は248億6,524万円

歳入とは、いわゆる収入のことで、市民税・固定資産税や、国・県からの支出金、公共施設の使用料など、市に入ってくるお金のことです。

その他(1.8%) 地方譲与税、地方特例交付金、利子割交付金など
7億1,536万円

地方消費税交付金(3.5%) 13億2,347万円

県支出金(4.8%) 18億5,563万円

市債(6.2%)
23億7,400万円

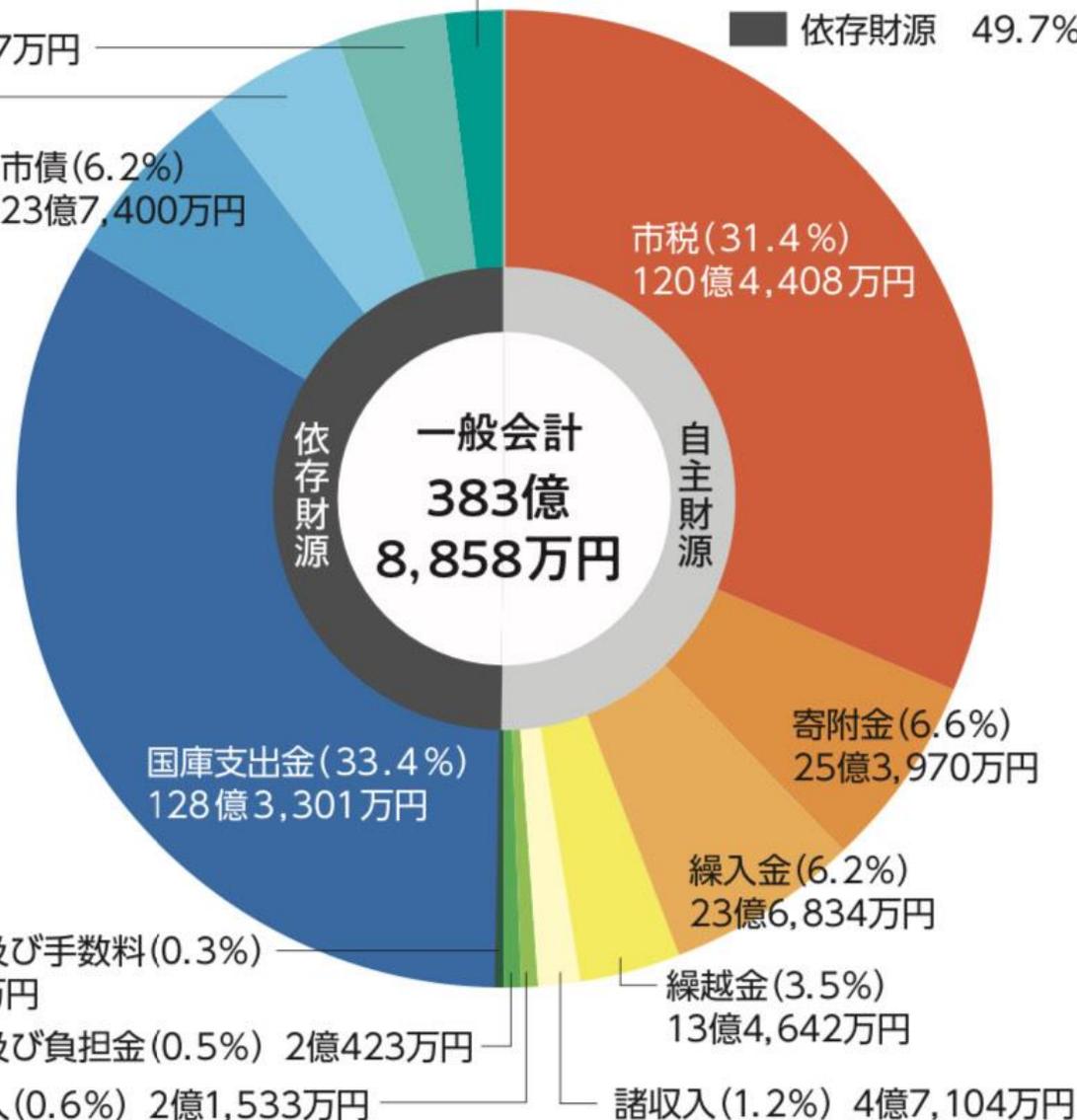
自主財源 50.3%
依存財源 49.7%

主な増額 ※%は前年度比

↑ 国庫支出金 +285.4%(95億347万円の増)
特別定額給付金支給事業の財源として交付された
国庫補助金など

↑ 市債 +119.8% (12億9,410万円の増)
小中学校および給食センターの増改築ならびに坂
町清水線の整備などに伴う借入額の増加による

↑ 寄附金 +69.6% (10億4,254万円の増)
ふるさとづくり寄附金の増加による



自主財源 依存財源 とは？

自主財源とは市が独自に収入額を決められるもの(例:市税、使用料、寄附金など)であるのに

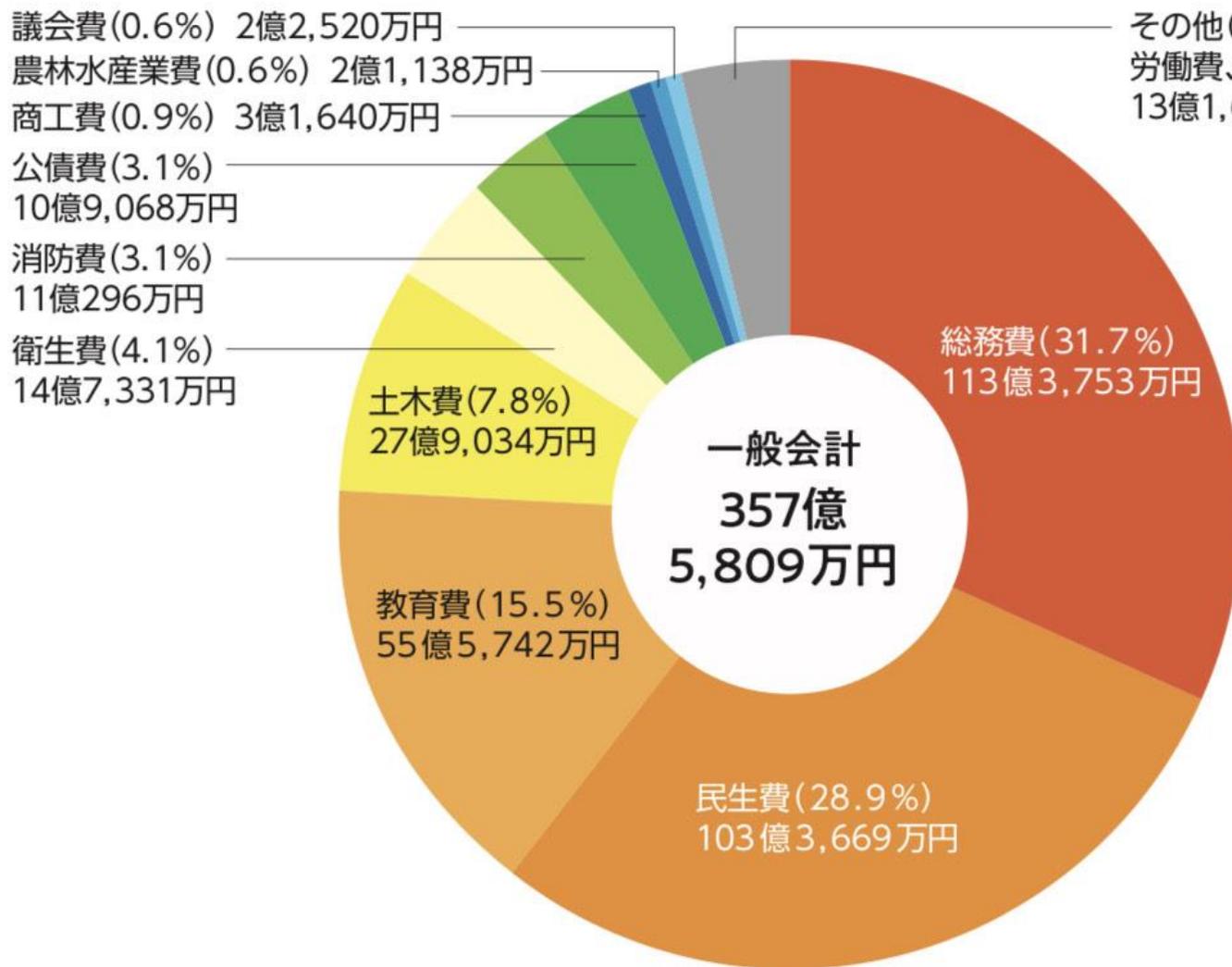
対し、依存財源は国や県の基準に基づいて交付されるもの(例:国庫支出金、県支出金、地方債など)で、市はその収入額を決められません。

歳出

一般会計 357億5,809万円

令和元年度は224億9,480万円

歳出とは、いわゆる支出のことで、教育や福祉など市のさまざまな事業を行うために使うお金のことです。



主な増額 ※%は前年度比

- UP** 総務費 +229.8%
(78億9,933万円の増)
特別定額給付金支給事業の実施などによる
- UP** 商工費 +115.8%
(1億6,980万円の増)
テイクアウト応援クーポン事業、プレミアム付商品券事業の実施などによる
- UP** 教育費 +47.6%
(17億9,135万円の増)
小中学校および給食センターの増改築事業などによる